

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年11月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	笠間市	代表者名	市長 山口伸樹
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0296-77-1101
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	長谷川 尚一
住所	309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 泰一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	後日実施する市内の研修資料案を作成していただいたが、職員が、DXの具体的なイメージや将来的なDXの進展に向けた意識の醸成を図れるような内容であると感じたため。
アドバイザーへの要望事項	職員がデジタルトランスフォーメーションの実現に向けた意識を高められるような研修を実施していただければ幸いです。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年11月10日	11時00分	12時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	DXに関する市内の意識の醸成を図るために、どのような内容の研修を行うことが効果的であるか。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	DXの実現に向けた職員の意識の醸成につながるよう、研修内容を資料レベルで具体化する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	研修資料案を作成していただき、研修の進め方について意見交換を実施していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	研修当日の講演内容が具体化された。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	研修資料について、修正をお願いする点がいくつかあった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 セミナーの事前打ち合わせのため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	職員向けの研修を実施する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

